

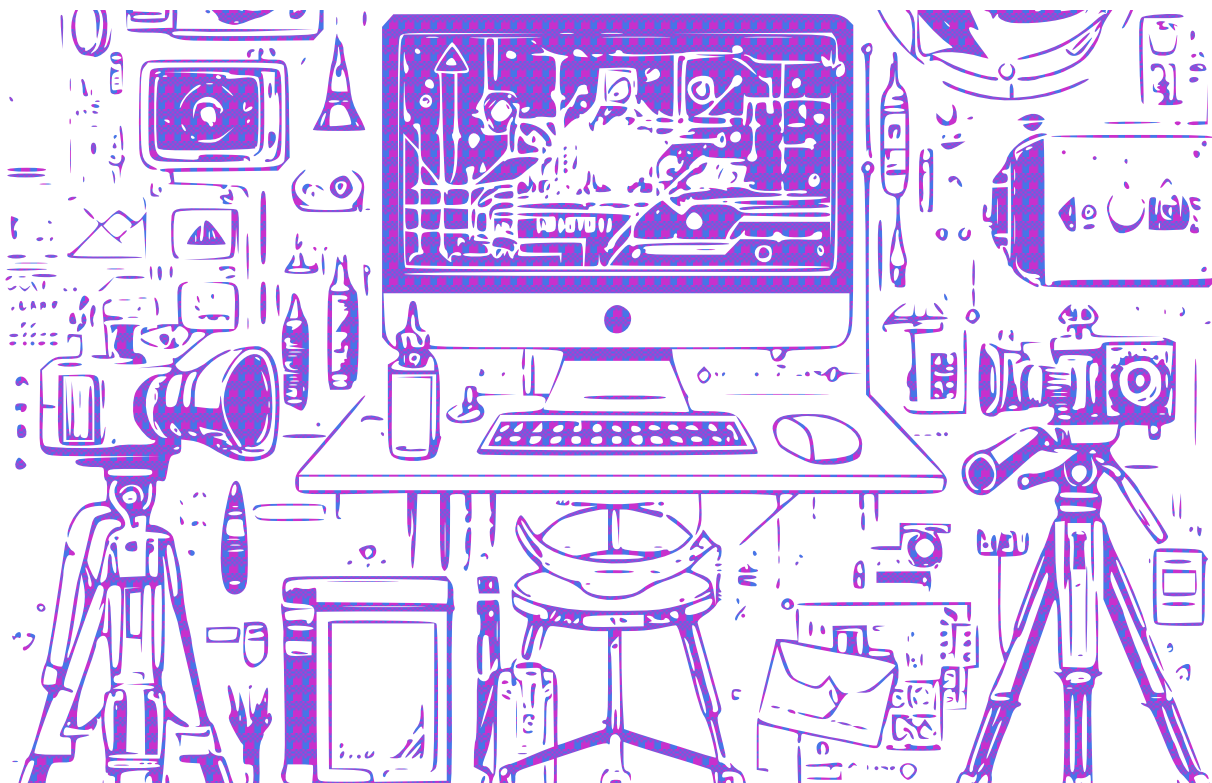
新商品開発

【AIとデジタル捺染】コース

京都府織物・機械金属振興センターでは織物製造及び関連工程に係る人材育成研修を実施しています。

この度、その一環として「新商品開発【AIとデジタル捺染】コース」を実施します。

本研修は、AIやデジタルツールを用いて新商品を開発する手法を学び、ビジネスモデルを構築する思考力と実践力を養い、丹後織物の新たな価値を創出する人材を育成をします。この機会に是非受講ください。



実施日時

Vol.1 7月17日(木) ※17日午前または18日午前に講師の松川氏が企業訪問を行います。
 申込の際に日時のご都合を回答ください。
 Vol.2 7月23日(水)
 Vol.3 7月24日(木)
 Vol.4 7月31日(木)
 Vol.5 8月7日(木) 各回 13時30分 - 16時30分

内容

AIの基礎知識や商用利用する際の注意事項（知的財産）を学び、デジタル捺染や販促物に応用する。
 また、本研修での成果物について評価を受ける。

対象者

丹後織物を用いた新商品開発に取り組む事業者

定員

6名（申込受付順）

講師

- ・松川 恵一氏
（デザイン、テキスタイル、展示、企画プロデュース等/株式会社エニアックインターナショナル）
- ・龍竹 史朗氏（弁理士：INPIT派遣専門家）
- ・当センター 技術支援課 西尾 技師

場所

丹後・知恵のものづくりパーク
 （京都府京丹後市峰山町荒山225）
 B棟2F交流スペース、
 A棟1F捺染作業室

申込方法

右記申込フォームまたは裏面の申込書に必要事項を記入し、FAXまたはメールにてお申し込みください。



<https://for.ms.office.com/r/AYqkNERmdz>

申込期限

7月4日(金) 〆

＜カリキュラム＞

	日	タイトル	内容
1	7/17 (木)	「デザイン技術およびAI技術を用いた商品開発Ⅰ」 講師：松川 恵一氏（㈱エニアックインターナショナル）	・デザインの重要性、デザイナーとのネットワーク等について ・AIやデザインの技術を用いたビジネスモデルの事例、今後の可能性について
-	7/17 午前or 18午前	講師：松川氏による企業訪問	・受講者への企業訪問、個別ヒアリング
2	7/23 (水)	「商品開発における知的財産権について」 講師：龍竹史朗氏（弁理士：INPIT派遣専門家） 「コンセプト立案からのデザイン開発」 講師：当センター技術支援課 西尾技師	(オンライン形式) ・画像生成AIの商用利用での注意事項 ・デザインに関する知的財産権について ・コンセプト立案、デザインの指針決定方法 ・AIツール（Imagecreator,Illustrator,Canva等）及びデザインツール（GIMP,Imagescape等）の活用
3	7/24 (木)	「プリントデザインとデジタル捺染」 講師：当センター技術支援課 西尾技師	・プリントデザインデータの作成 ・インクジェット捺染機でのデジタル捺染
4	7/31 (木)	「デザインツールを用いた販売促進物の作成」 講師：当センター技術支援課 西尾技師	・デザインツールを用いた販売促進物（ロゴ、チラシ、動画等）の作成 ・テキストスタイルデザインシステムを用いたマッピング
5	8/7 (木)	「デザイン技術およびAI技術を用いた商品開発Ⅱ」 講師：松川 恵一氏（㈱エニアックインターナショナル）	・成果物に対する講評、今後の展開について

「新商品開発【AIとデジタル捺染】」コース 申込書

企業名		(ふりがな) 役職名 代表者	
住所	〒		
電話		FAX	
E-mail		業種 (製造品目)	
(ふりがな) 担当業務		年齢 該当する箇所には○印	10代・20代・30代・40代・50代・60代以上
受講者氏名		従事年数	
機器の持参について ※Canva, GIMP, Inkscape（無料ソフト）が 使用できるPCをご持参ください	持参可能 ・ 持参不可（別途ご相談ください）		
開発したい商品、構築したいビジネスモデルなど			
上記について課題、お悩み …AI, デザイン、知的財産権、販路 に関する課題など			
企業訪問の日時について …17日午前または18日午前の間で 調整します	右記の日時で対応できない日時のある方は記載ください		

＜お問い合わせ・申込先＞

〒627-0004 京都府京丹後市峰山町荒山225
京都府織物・機械金属振興センター 技術支援課 担当：西尾
TEL 0772-62-7402 FAX 0772-62-5240
E-mail a-nishio68@pref.kyoto.lg.jp